

学校教育目標 やさしく、かしこく、たくましく生きる三上っ子の育成

めざす子どもの姿

- やさしい子 (豊かな心)
- かしこい子 (確かな学力)
- たくましい子(たくましい心身)

学校経営のコンセプト

- 子どもたちが元気に生き生きと学ぶ学校
- 教職員が**発刺**として力を発揮する学校
- 家庭・地域の**活力がみなぎる**学校

第1チャレンジ ～「やさしい子」の育成をめざして～

◎「学級や学校をよくするために、進んで考えたり行動したりすることができる子ども」の割合を**90%以上**にする。

- ①いじめ根絶をめざす特別活動の推進
    - ・「三上っ子会議」、思いを出し合い認め合う学校
  - ②地域の人・自然・文化に学ぶ時間の推進
    - ・「三上の地域に学ぶ体験活動」の推進、発展
  - ③道徳科や人権学習、生徒指導、教育相談の充実
    - ・あいさつ、安全、後始末、相手のことを考えた行動
    - ・「ストップいじめ学習」、考え議論する道徳
- ◇地域家庭連携・3UP運動(やさしさUP)  
・あいさつ、お手伝い、やさしい言葉遣い



<たてわり遊び>

第2チャレンジ ～「かしこい子」の育成をめざして～

◎「グループ学習などを通して、進んで考えたり話し合ったりすることができる子ども」の割合を**90%以上**にする。

- ①「言語活動」を位置付けた授業づくり
    - ・自分の考えを記録し表現する場面設定
    - ・言語環境の整備、教育データの効果的な利活用
  - ②基礎・基本の定着を図る授業等の推進
    - ・きめ細やかな指導の充実、一人一台端末効果的活用
  - ③学びに向かう姿勢づくり、学習集団づくり
    - ・安心して失敗・再挑戦できる学校、「学習の心得」
- ◇地域家庭連携・3UP運動(かしこさUP)  
家庭と連携した家庭学習の取組を充実



<6年生 市長・教育長へ提案>

第3チャレンジ ～「たくましい子」の育成をめざして～

◎「自分で目標を立て、失敗してもくじけず最後までやり抜くことができる子ども」の割合を**90%以上**にする。

- ①目標を自分で設定し、何度失敗しても最後までやり抜く場の設定
    - ・3UP運動がんばりカードの活用
  - ②体力づくりの充実を図る時間の推進
    - ・「体力アップタイム」、「三上山登山」
  - ③自ら命を守る保健・安全・防災教育の推進
    - ・「避難訓練」、「交通安全教室」、「救急救命教室」
- ◇地域家庭連携・3UP運動(たくましさUP)  
「早寝・早起き・朝ご飯」、運動、歯みがき



<三上山登山>